

練馬区の 介護人材確保事業

平成30年2月【更新版】

練馬区 高齢施策担当部 高齢社会対策課

区内の介護サービス事業者数

サービス	事業所数	サービス	事業所数
介護老人福祉施設	29	特定施設入居者生活介護	58
介護老人保健施設	14	福祉用具貸与	42
介護療養型医療施設	2	特定福祉用具販売	44
居宅介護支援	221	通院等乗降介助	6
訪問介護	196	認知症対応型通所介護	17
訪問入浴介護	11	認知症対応型共同生活介護	33
訪問看護	56	小規模多機能型居宅介護	16
訪問リハビリテーション	13	看護小規模多機能型居宅介護	1
通所介護	70	夜間対応型訪問介護	2
通所リハビリテーション	18	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	8
短期入所生活介護	35	地域密着型通所介護	125
短期入所療養介護	16	介護予防支援 (地域包括支援センター)	29

平成30年1月1日現在

合計 1,062事業所

練馬介護人材育成・研修センター

- ・社会福祉法人練馬区社会福祉事業団が平成21年4月1日から設置・運営
- ・区は運営費の一部を補助 平成29年度当初予算 18,500千円

事業内容と実績(平成28年度)

①人材育成事業

- ・区内介護サービス事業所の職員を対象に無料で受講ができる研修を実施
- ・目的・対象レベルにより専門研修や熟練者コース等を設定

◇ 実績:実施回数 110回 受講者数(延べ)2,901名

②人材確保事業

- ・就職面接会やセミナーを開催し、区内介護サービス事業者が新たな介護従事者を確保する機会を提供

◇ 実績:実施回数 9回 参加者 367名 採用者 42名

③相談支援事業

- ・介護従事者が精神的・身体的な悩み等を相談できる窓口を設置
- ・メンタルヘルスに関する講習会を実施

◇ 実績:相談件数 274件 講習会参加者数 90名



平成28年度の介護人材確保・育成事業

No.	事業名	事業概要	平成28年度実績
1	介護職員初任者研修受講料助成 【予算額 3,200千円】	介護職員初任者研修修了後、3か月以内に区内介護事業所に介護職員として就労し、かつ3か月間、区内介護事業所において勤務を継続している者に対して、受講費用の9割(上限8万円)を助成する。	助成21名
2	総合事業訪問サービス 従事者育成研修 【予算額 2,808千円】	介護予防・生活支援サービス事業 区独自基準訪問型サービス事業の従事者として活動することを希望する区民等を対象として、必要な知識・技術を習得できるよう研修を実施する。	前期 申込231名 修了71名 就職21名 後期 申込200名 修了55名 就職18名
3	求人・採用活動支援 【予算額 4,536千円】	専門的な知識を持ったアドバイザーを施設等へ派遣し、採用や求人活動、定着に関する助言を行い支援する。区内全介護サービス事業所を対象とした人材確保・定着に関するセミナーを実施する。	・アドバイザー派遣 25法人 ・集合型セミナー 第1回 32法人 第2回 22法人
4	介護補助機器(介護ロボット) 導入支援 【予算額 13,201千円】	区内の介護サービス事業者の介護ロボット購入費を1事業所あたり927千円を上限に助成する。	申請事業者 15件
5	ケアマネジメント体制強化事業 【予算額 1,417千円】	区内の主任介護支援専門員に対して、ケアプラン点検、介護支援専門員地域同行型研修等、介護支援専門員に対する指導力強化のための研修を実施する。	開催回数 (延べ)28回 受講者数 (延べ)1,003名
6	介護支援専門員 資格更新研修費助成 【予算額 822千円】	介護支援専門員の資格更新研修の受講料の一部(9,400円または7,700円※)を助成する。 ※受講科目により異なる。	申請者 62名

現在の取組

介護スタッフ研修（区独自基準訪問型サービス従事者育成研修）

- ・平成28年度より実施
- ・区が主催、入札により委託事業者を決定

事業実績

平成28年度	前期	後期	合計
日程	6/27（月）～30（木）	11/14（月）17（木） 21（月）24（木）	—
会場	ココネリ	光が丘区民センター	—
申込者	231名	200名	431名
修了者	71名	55名	126名
就業者	22名	17名	39名

平成29年度	前期	後期	合計
日程	6/19（月）～22（木）	11/13（月）～16（木）	—
会場	ココネリ	石神井公園区民交流センター	—
申込者	186名	142名	328名
修了者	70名	65名	135名
就業者	17名	20名	37名

○ 就業者のうち初任者研修修了者 11名

現在の取組

求人・採用活動支援事業

・平成28年度より実施 ・委託先：株式会社マイナビ（プロポーザルにより選定）

・集合型セミナー

区内全介護サービス事業者に対して、求人・採用活動および定着に関するセミナーを実施

【平成28年度実施状況】

	日時	テーマ
第1回	平成28年9月13日	採用課題発掘セミナー
第2回	平成29年2月15日	定着率アップセミナー

・アドバイザー派遣（個別型コンサルタント）

区内の介護施設運営法人を中心に、求人・採用活動のノウハウを豊富に有したアドバイザーを派遣し、事業者の実情に合わせた効果的な求人・採用活動や職員の定着率向上、新年度に向けた採用計画作成などの支援を実施

【支援の流れ】

- (1) 法人に事前アンケートとヒアリングを実施し、支援計画を策定
- (2) 支援計画に基づき、求人・採用活動および定着対策に関する専門的助言を1法人に対して3回程度実施
- (3) 法人にアンケート調査を行い、専門的助言の効果等を確認

【平成28年度実績】

特別養護 老人ホーム	介護老人 保健施設	居宅介護 支援事業所	訪問介護 事業所	通所介護 事業所	特定施設	合計
11	5	4	2	2	1	25

【参考】支援計画の例（一部）

【ヒアリング内容】

介護職の新卒採用においては毎年10名採用を目標に取り組んでいるが、平成26年10名、平成27年は5名、平成28年は2名と毎年採用数が減っている。

【採用目標】

新卒採用を毎年10名、中途採用は離職者の人数によるが、毎年5名程度を目標としている。

【定着について】

職員100名に対し、年間10名程度が退職している。

離職率は10%と業界平均よりは低い状態にある。

【人材確保への課題】

ハローワークや求人広告にて採用活動をするも新卒・中途ともに反響が少ない。

合同説明会に参加するも施設への見学・面接に繋がらない。

【助言内容・計画】

(1) 求人票の修正・改善

働きやすい環境を作るために取り組んでいることが理解しやすいように、有給休暇の取得状況、残業時間の削減、等の具体的な情報を露出すると良い。

(2) 合同説明会から見学の誘致

具体的な職場のエピソードなども踏まえ、定着率の良さ、職場の雰囲気の良いさを伝え、他法人との差別化をはかり、見学会への誘致を目指す。

現在の取組

平成29年度に実施している新たな介護人材確保・育成事業

No.	事業名	事業概要
1	介護職員実務者研修受講料助成 【予算額 4,000千円】	介護職員実務者研修修了後、3か月以内に区内介護事業所に介護職員として就労し、かつ3か月間、区内介護事業所において勤務を継続している者に対して、受講費用の9割(上限10万円)を助成する。
2	介護支援用具導入支援事業 【予算額 2,981千円】	特別養護老人ホーム、有料老人ホームなど区内150施設に対して、介護従事者の負担を軽減する介護支援用具(腰部サポートウェア)を配布する。
3	主任介護支援専門員資格更新研修費補助 【予算額 252千円】	区内介護事業所に主任介護支援専門員として勤務する者で、主任介護支援専門員の更新を行うための資格更新研修を受講した者に対して、受講費用の一部(8,400円)を助成する。
4	元気高齢者による介護施設業務補助事業 【予算額 10,000千円】	区内特別養護老人ホーム全施設での軽作業(清掃、洗濯など)の担い手として、シルバー人材センター会員を活用し、元気高齢者の活躍の場を新たに創出する。

現在の取組

介護職員初任者研修・実務者研修受講料助成 周知チラシ・実績

- ・介護職員初任者研修
- ・介護職員実務者研修

練馬区は、介護職員の
キャリアアップを
応援

資格取得の 受講料を助成



平成29年度
から

- ・介護職員初任者研修受講料助成の要件を緩和
- ・介護職員実務者研修受講料助成を開始

■ 介護職員初任者研修受講料助成 最大8万円（受講料の9割）

■ 対象 次の①～④の要件を全て満たす方

- ① 平成28年4月1日以降に介護職員初任者研修課程を修了した
- ② 研修修了日から3か月以内に区内介護サービス事業所に介護職員として就労している
- ③ 助成金の申請時に②の事業所に介護職員として就労しており、その就労が研修修了後3か月以上継続している ※登録ヘルパーにあっては、さらに従事時間が45時間を超えている
- ④ 研修の受講料について、他に助成を受けていない

■ 介護職員実務者研修受講料助成 最大10万円（受講料の9割）

■ 対象 次の①～④の要件を全て満たす方

- ① 平成29年4月1日以降に介護職員実務者研修課程を修了した
- ② 研修修了日から3か月以内に区内介護サービス事業所に介護職員として就労している
- ③ 助成金の申請時に②の事業所に介護職員として就労しており、その就労が研修修了後3か月以上継続し、かつ、実際に介護等の業務に従事した日数が45日以上ある
- ④ 研修の受講料について、他に助成を受けていない

■ 提出先・問合せ

助成金の申請期限は、要件を全て満たした日の翌日から3か月以内です。申請方法など詳しくは、事業のご案内をご覧ください。

事業のご案内、申請書は、高齢社会対策課で配布しています。

また、区HP <http://www.city.nerima.tokyo.jp/kurashi/kaigohoken/joseiseido/>からもダウンロードできます。

練馬区 高齢施策担当部 高齢社会対策課 計画係

住所：〒176-8501 練馬区豊玉北6-1 2-1（区役所西庁舎3階）

電話：03（5984）4584

【平成28年度】

助成対象	助成対象者
介護職員初任者研修	21名

【平成29年度】

助成対象	助成対象者
介護職員初任者研修	約60名
介護職員実務者研修	約50名

※平成30年1月現在

練馬区介護サービス事業者連絡協議会との連携

- ・ 練馬区介護サービス事業者連絡協議会は、介護サービスの質の向上を目指し、区と連携して研修や勉強会、事業者情報誌の発行等を行っています。
- ・ 介護人材の確保に向けて、定期的に区と打ち合わせを行い、連携して取り組みを進めています。

平成30年度の新たな介護人材確保・育成事業（予定）

No.	事業名	事業概要
1	介護福祉士取得費用助成	介護福祉士国家試験に合格し、資格登録後3か月間、区内の介護事業所に勤務した者に対して、資格取得費用（受験手数料15,300円、登録手数料3,320円）を助成する。
2	介護人材実態調査	区内介護事業所の職場環境の改善や人材確保・定着に向けた支援を推進するため、介護事業者および勤務する介護職員に対して就労実態や意識に関する調査を実施する。
3	外国人介護職員向け支援	練馬介護人材育成・研修センターと連携し、事例紹介セミナーの開催や日本語研修のモデル実施を行う。
4	キャリアパス作成支援	区内介護事業所のキャリアパス作成を支援するため、公益財団法人介護労働安定センターと連携し、セミナーの開催やアドバイザー派遣による個別支援を実施する。